

報道発表



令和6年9月25日
門司税関

令和6年上半期の門司税関における不正薬物等の密輸摘発状況 - 覚醒剤等不正薬物の押収量が大幅に増加 -

門司税関は、令和6年上半期（令和6年1月から同年6月まで）に管内の空港や港湾等において、不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件を取り締まつた実績をまとめましたのでお知らせします。

1 不正薬物^{※1}

不正薬物全体の摘発件数は24件（前年同期比85%増）、押収量^{※2}は約20,783.3g（同約3.3倍）と共に増加した。

※1 覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう。
※2 錠剤型薬物を除く。

(1) 覚醒剤

- ・摘発件数は7件（同75%増）、押収量は約17,848.2g（同約3.2倍）と共に大きく増加した。
- ・押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で約59万4,900回分、末端価格にして約11億7,800万円に相当する。

(2) 大麻

- ・摘発件数は10件（同約3.3倍）、押収量は約1,511.5g（同約2.8倍）であった。
- ・このうち大麻草は、摘発件数が7件（同7倍）、押収量は約1,029.2g（同約5,416.6倍）、大麻樹脂等（大麻リキッド等の大麻製品を含む。）は、摘発件数が5件（同2.5倍）、押収量は約482.3g（同約10%減）であった。

(3) 麻薬

- ・摘発件数は5件（同全増）、押収量は約1,278.2g（同全増）及び11錠（同全増）であった。
- ・麻薬の種類別では、MDMAを11錠、その他の麻薬を約1,278.2g押収している。

(4) 指定薬物

- ・摘発件数は3件（同50%減）、押収量は約145.4g（同約50%減）であった。
- ・指定薬物の種類は、すべて亜硝酸エステル類であった。

2 金地金等

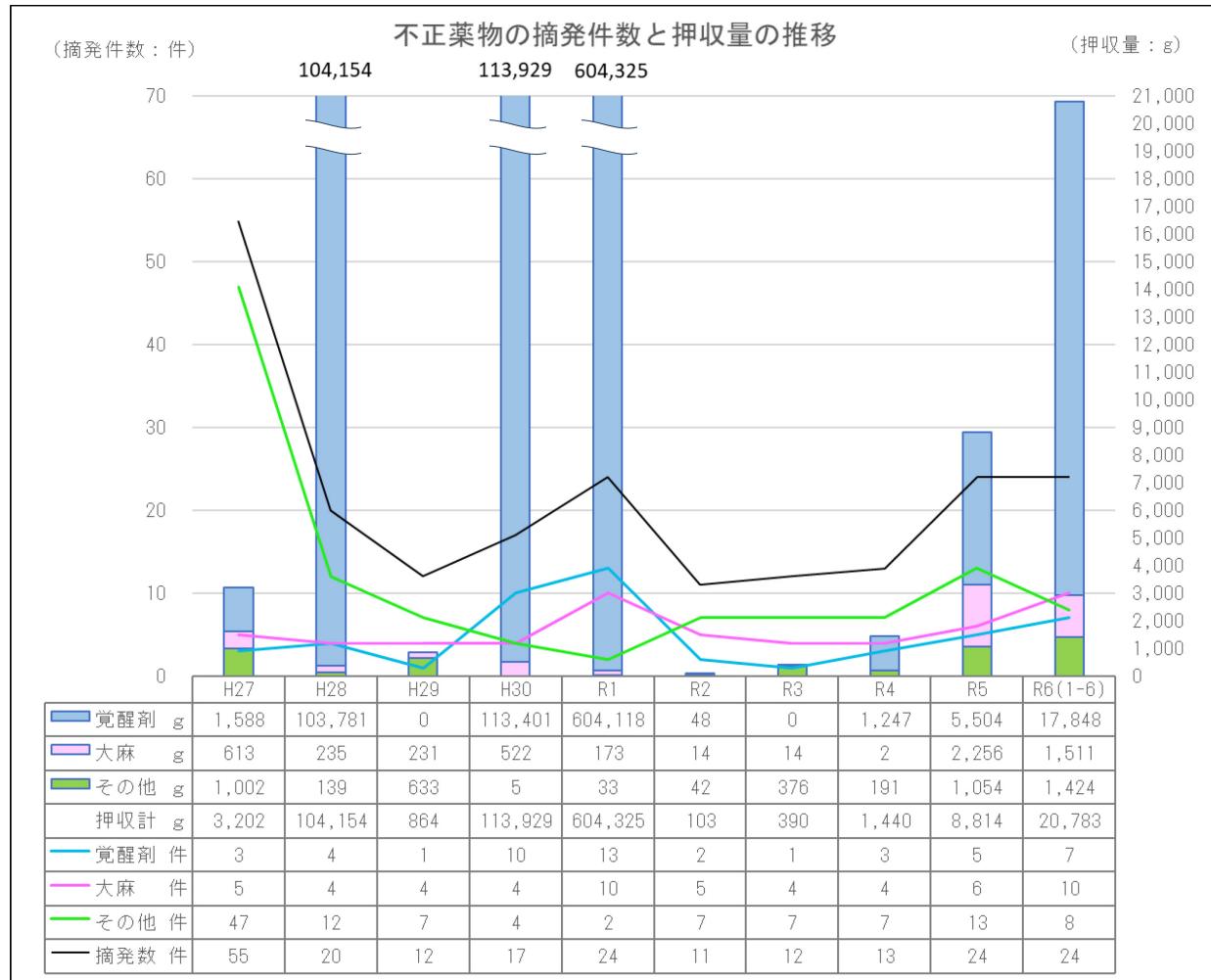
- ・摘発件数は8件（同約53%減）、押収量は約27kg（同約50%増）であった。

[問合せ先] 門司税関 総務部税関広報広聴室
TEL 050-3530-8333 (IP電話直通)

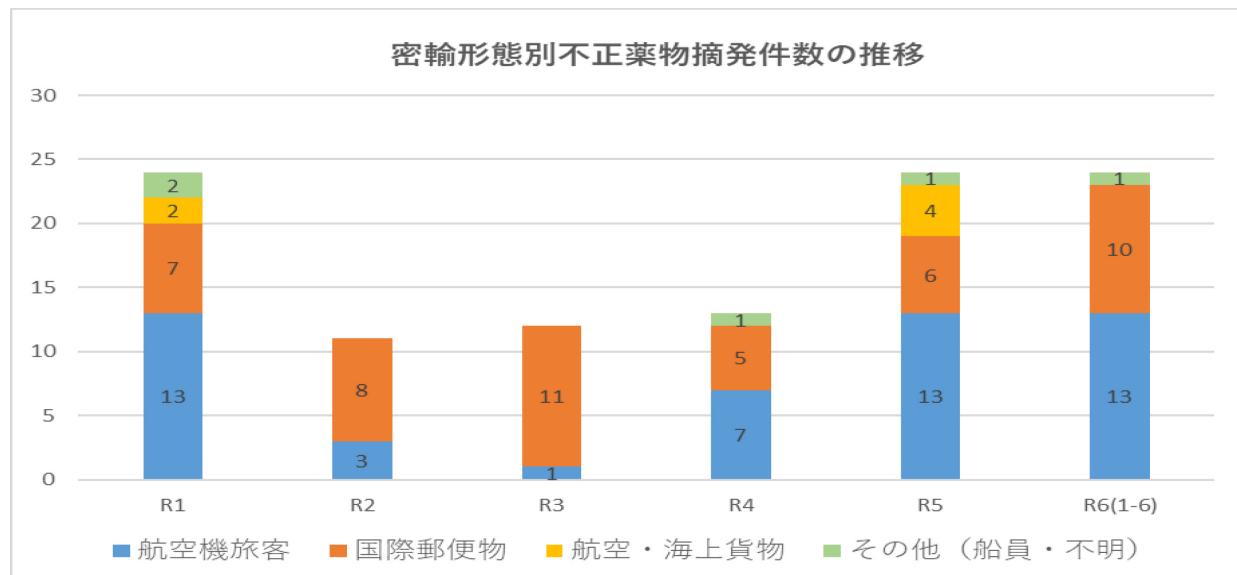
令和6年上半年の門司税関における不正薬物等の密輸摘発状況

1 不正薬物

不正薬物全体の摘発件数は24件（前年同期比85%増）、押収量は約20,783.3g（同約3.3倍）で、件数、押収量ともに増加した。



密輸形態別の摘発件数では、航空機旅客による密輸は既に昨年と同件数、航空・海上貨物を利用した密輸が減少した一方、国際郵便物を利用した密輸が増加した。



(1) 覚醒剤

- ・覚醒剤の摘発件数は7件（同75%増）、押収量は約17,848.2g（同約3.2倍）と共に大きく増加した。
- ・押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で約59万4,900回分、末端価格にして約11億7,800万円に相当する。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが3件、国際郵便物によるものが3件、船員等によるものが1件であった。
- ・仕出地は、タイが3件、ベトナム、フィリピン、インドネシア、米国が各1件であった。

(2) 大麻

- ・大麻全体の摘発件数は10件（同約3.3倍）、押収量は約1,511.5g（同約2.8倍）と増加した。
- ・大麻のうち、大麻草の摘発件数は7件（同7倍）であり、押収量は約1,029.2g（同約5,416.6倍）と大きく増加した。
- ・同じく大麻樹脂等（大麻樹脂や大麻リキッド等の大麻製品を含む。）の摘発件数は5件（同2.5倍）と増加し、押収量は約482.3g（同約10%減）と減少した。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが7件、国際郵便物を利用したものが3件であった。
- ・仕出地は、タイが6件、米国が2件、ベトナム、フィリピンが各1件であった。

(3) 麻薬

- ・麻薬の摘発件数は5件（同全増）、押収量は約1,278.2g（同全増）及び11錠（同全増）と共に増加した。
- ・種類別ではMDMAを11錠、その他の麻薬を約1,278.2g押収している。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが3件、国際郵便物を利用したものが2件であった。
- ・仕出地は、韓国、タイ、オランダ、ベトナムが各1件、その他、仕出地不明が1件であった。

(4) 指定薬物

- ・指定薬物の摘発件数は3件（同50%減）、押収量は約145.4g（同約50%減）と共に減少した。
- ・種類は、すべてが亜硝酸エステル類であった。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが1件、国際郵便物を利用したものが2件であった。
- ・仕出地は、フランスが2件、タイが1件であった。

2 金地金等

- ・金地金等の摘発件数は8件（同約53%減）、押収量は約27kg（同約50%増）であった。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが6件、船舶旅客によるものが2件であった。
- ・仕出地は、韓国が7件、香港が1件であった。

3 令和6年上半期の主な摘発事例

【事例1】

ベトナムから到着した国際郵便物に隠匿された覚醒剤約199.26gを摘発した。

(令和6年1月・福岡外郵出張所摘発)



【事例2】

タイから福岡空港に到着したタイ人女性の携帯品（スーツケース及びボストンバッグ）内に隠匿された、覚醒剤約10,917.70gを摘発した。（令和6年3月・福岡空港税関支署摘発）



【事例3】

米国から到着した国際郵便物に隠匿された覚醒剤約2,675.21gを摘発した。

(令和6年3月・福岡外郵出張所摘発)



【事例 4】

タイから到着した国際郵便物に隠匿された覚醒剤含有固体物 約 4,051.91gを摘発した。

(令和6年4月・福岡外郵出張所摘発)



【事例 5】

タイから到着した国際郵便物に隠匿された大麻約 987.22gを摘発した。

(令和6年6月・福岡外郵出張所摘発)



【事例 6】

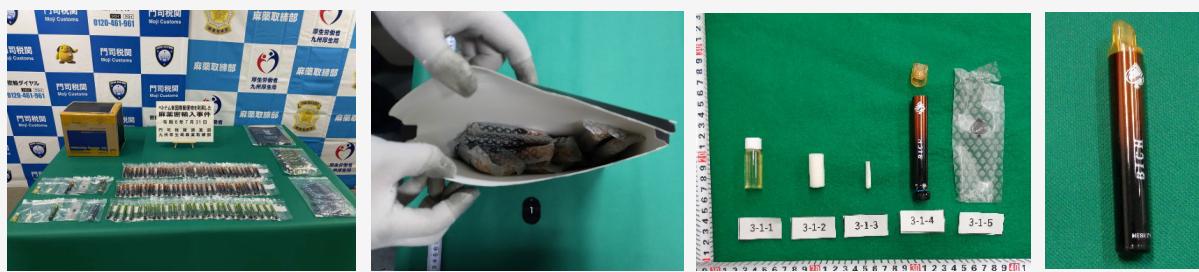
タイから到着した国際郵便物に隠匿された大麻を含有する液状物 約 477.42gを摘発した。

(令和6年4月・福岡外郵出張所摘発)



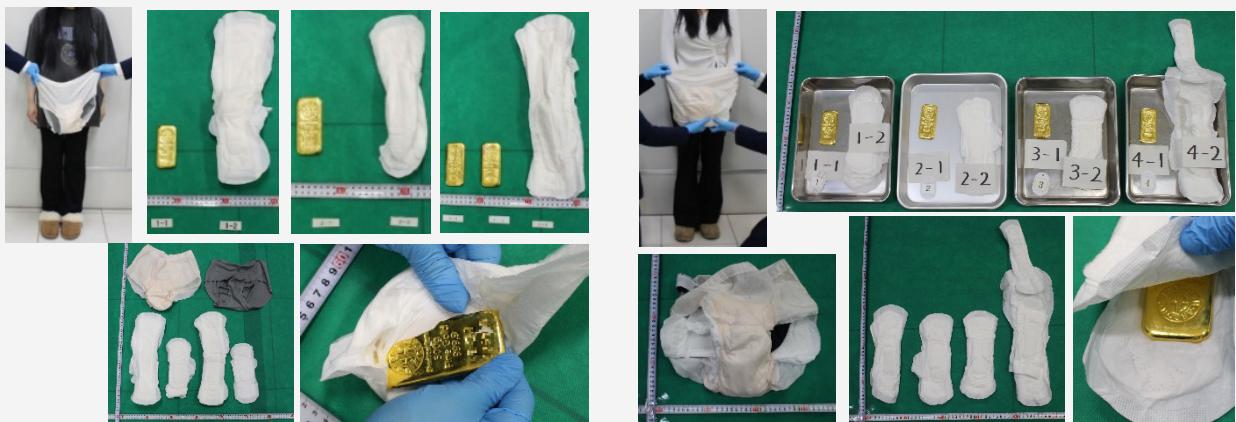
【事例 7】

ベトナムから到着した国際郵便物に隠匿された、麻薬（通称 MDMB-4en-PINACA）約 280.34g を摘発した。（令和 6 年 5 月・福岡外郵出張所摘発）



【事例 8】

韓国から福岡空港に到着した韓国人女性 2 名の着用衣類下に隠匿された、金地金 8 塊（約 4 kg） を摘発した。（令和 6 年 1 月・福岡空港税関支署摘発）



4 令和6年上半期の主な処分事例

【事例 1】

日韓フェリーを利用し活魚運搬車内に隠匿して韓国から金地金 30 塊（約 30kg）を密輸入し、消費税等を免れたとして、日本人6名及び韓国人3名を福岡地方検察庁に告発した。

（令和5年12月、令和6年1月、3月・門司税関告発）



【事例 2】

国際郵便物を利用して米国から大麻約 58.71gを輸入しようとした米国人1名を山口地方検察庁に告発した。（令和6年6月・門司税関告発）



資料

(資料1) 門司税関における社会悪物品の摘発実績

種類	年	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		(1-6月)		令和6年 (1-6月)		前年同期比	
		件	g	件	g	件	g	件	g	件	g	件	g	件	g
覚醒剤	件	2		1		3		5		4		7		175%	
	g	47.98		0.09		1,247.30		5,503.95		5,500.73		17,848.18		324%	
大麻	件	5		4		4		6		3		10		333%	
	g	13.69		14.25		2.05		2,255.98		537.90		1,511.46		281%	
大麻草	件	1		1		2		2		1		7		700%	
	g	0.02		6.24		1.15		33.83		0.19		1,029.16		5416.6倍	
大麻樹脂等	件	4		3		2		4		2		5		250%	
	g	13.67		8.01		0.90		2,222.15		537.71		482.30		90%	
あへん	件	-		-		-		-		-		-		-	
	g	-		-		-		-		-		-		-	
麻薬	件	4		2		2		6		-		5		全増	
	g	40.92		39.35		9.93		754.67		-		1,278.23		全増	
	錠	10,175		-		-		-		-		11		全増	
ヘロイン	件	-		-		-		-		-		-		-	
	g	-		-		-		-		-		-		-	
コカイン	件	-		-		1		-		-		-		-	
	g	-		-		1.66		-		-		-		-	
MDMA等	件	4		1		2		1		-		3		全増	
	g	35.73		30.12		8.27		1.18		-		-		-	
	錠	10,175		-		-		-		-		11		全増	
ケタミン	件	2		-		-		3		-		-		-	
	g	5.19		-		-		697.72		-		-		-	
その他麻薬	件	-		1		-		2		-		2		全増	
	g	-		9.23		-		55.77		-		1,278.23		全増	
	錠	-		-		-		-		-		-		-	
向精神薬	件	-		-		1		-		-		-		-	
	g	-		-		-		-		-		-		-	
	錠	-		-		500		-		-		-		-	
指定薬物	件	3		5		4		7		6		3		50%	
	g	0.88		336.91		181.13		299.58		289.94		145.40		50%	
	本	-		-		-		-		-		-		-	
合計	件	11		12		13		24		13		24		185%	
	g	103.47		390.60		1,440.41		8,814.18		6,328.57		20,783.27		328%	
	錠	10,175		-		500		-		-		11		全増	
銃砲	件	1		-		1		-		-		-		-	
	丁	1		-		1		-		-		-		-	
うち拳銃	件	1		-		1		-		-		-		-	
	丁	1		-		1		-		-		-		-	
実包	件	1		-		-		-		-		-		-	
	点	1		-		-		-		-		-		-	

- (注)
- 税関が摘発した密輸入事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、当関が当該事件に関与した事件を含む。
 - 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
 - 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
 - MDMA等は、MDMA、MDA及びMD-Eの合計を示す。
 - 令和2年は1事件で覚醒剤と大麻樹脂等を押収した事例があり、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - 令和2年は1事件でMDMA、ケタミン、指定薬物を押収した事例があり、麻薬の合計件数と内訳件数、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - 令和4年は1事件で覚醒剤、コカイン、MDMAを押収した事例があり、麻薬の合計件数と内訳件数、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - 令和6年は1事件で大麻草、大麻樹脂等、指定薬物を押収した事例があり、大麻の合計件数と内訳件数、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - 令和6年は1事件で大麻草、大麻樹脂等を押収した事例があり、大麻の合計件数と内訳件数、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - 実包は、拳銃用実包以外の実包を含む。
 - 端数処理のため数値が合わないことがある。
 - 数字の表記について、「-」とは全く無い場合を示す。
 - 令和6年の数値は速報値である。

(資料2) 門司税関における不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別	年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年	前年同期比	構成比
							(1-6月)		
航空機旅客による密輸入		3	1	7	13	8	13	163%	54%
国際郵便物を利用した密輸入		8	11	5	6	4	10	250%	42%
商業貨物を利用した密輸入		-	-	-	4	-	-	-	-
航空貨物		-	-	-	4	-	-	-	-
海上貨物		-	-	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入		-	-	-	-	-	1	全増	4%
密輸形態不明		-	-	1	1	1	-	全減	-
合 計		11	12	13	24	13	24	185%	100%

(注) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

(資料3-1) 門司税関における覚醒剤の密輸形態別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年	前年同期比	構成比
							(1-6月)		
航空機旅客による密輸入		-	1	1	3	3	3	100%	43%
		-	0	10	3,582	3,582	10,922	305%	61%
国際郵便物を利用した密輸入		2	-	2	2	1	3	300%	43%
	48	-	1,237	1,922	1,919	6,926	361%	39%	
商業貨物を利用した密輸入		-	-	-	-	-	-	-	-
航空貨物		-	-	-	-	-	-	-	-
海上貨物		-	-	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入		-	-	-	-	-	1	全増	14%
	-	-	-	-	-	0	全増	0%	
合 計		2	1	3	5	4	7	175%	100%
	48	0	1,247	5,504	5,501	17,848	324%	100%	

(注) 1. 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料3-2) 門司税関における覚醒剤の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年	前年同期比	構成比
							(1-6月)		
アジア		1	1	2	2	2	6	300%	86%
	4	4	0	498	1,666	1,666	15,173	911%	85%
タイ		-	-	-	2	2	3	150%	43%
	-	-	-	-	1,666	1,666	14,970	899%	84%
ベトナム		1	-	-	-	-	1	全増	14%
	4	4	-	-	-	-	199	全増	1%
フィリピン		-	1	-	-	-	1	全増	14%
	-	0	0	-	-	-	4	全増	0%
インドネシア		-	-	-	-	-	1	全増	14%
	-	-	-	-	-	-	0	全増	0%
マレーシア		-	-	1	-	-	-	-	-
	-	-	488	-	-	-	-	-	-
香港		-	-	1	-	-	-	-	-
	-	-	10	-	-	-	-	-	-
中東		-	-	1	1	1	-	全減	-
	-	-	749	1,916	1,916	-	-	全減	-
カタール		-	-	-	1	1	-	全減	-
	-	-	-	-	1,916	1,916	-	全減	-
アラブ首長国連邦		-	-	1	-	-	-	-	-
	-	-	749	-	-	-	-	-	-
北米		1	-	-	1	1	1	100%	14%
	44	44	-	-	1,919	1,919	2,675	139%	15%
米国		1	-	-	-	-	1	全増	14%
	44	44	-	-	-	-	2,675	全増	15%
カナダ		-	-	-	1	1	-	全減	-
	-	-	-	-	1,919	1,919	-	全減	-
欧州		-	-	-	1	-	-	-	-
	-	-	-	-	3	-	-	-	-
オランダ		-	-	-	1	-	-	-	-
	-	-	-	-	3	-	-	-	-
合 計		2	1	3	5	4	7	175%	100%
	48	48	0	1,247	5,504	5,501	17,848	324%	100%

(注) 1. 端数処理のため数値が合わないことがある。

2. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-1) 門司税関における大麻の密輸形態別摘発実績

(上段: 件、下段: g)

形態別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年 (1-6月)	前年同期比	構成比
航空機旅客による密輸入	1	-	4	2	2	7	350%	70%
	0	-	2	0	0	45	149.6倍	3%
国際郵便物を利用した密輸入	4	4	-	2	1	3	300%	30%
	13	14	-	571	538	1,467	273%	97%
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	2	-	-	-	-
	-	-	-	1,684	-	-	-	-
航空貨物	-	-	-	2	-	-	-	-
	-	-	-	1,684	-	-	-	-
海上貨物	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計		5	4	4	6	3	333%	100%
		14	14	2	2,256	538	1,511	281% 100%

(注) 1. 航空機乗組員には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2) 門司税関における大麻草の仕出地別摘発実績

(上段: 件、下段: g)

形態別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年 (1-6月)	前年同期比	構成比
アジア	-	-	1	1	-	7	全増	100%
	-	-	1	34	-	1,029	全増	100%
タイ	-	-	1	-	-	5	全増	71%
	-	-	1	-	-	1,026	全増	100%
ベトナム	-	-	-	1	-	1	全増	14%
	-	-	-	34	-	1	全増	0%
フィリピン	-	-	-	-	-	1	全増	14%
	-	-	-	-	-	3	全増	0%
北米	1	-	1	-	-	-	-	-
	0	-	0	-	-	-	-	-
米国	1	-	1	-	-	-	-	-
	0	-	0	-	-	-	-	-
オセアニア	-	1	-	-	-	-	-	-
	-	6	-	-	-	-	-	-
オーストラリア	-	1	-	-	-	-	-	-
	-	6	-	-	-	-	-	-
不明	-	-	-	1	1	-	全減	-
	-	-	-	0	0	-	全減	-
合 計		1	1	2	2	1	700%	100%
		0	6	1	34	0	1,029	5416.6倍 100%

(注) 1. 端数処理のため数値が合わないことがある。

2. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-3) 門司税関における大麻樹脂等の仕出地別摘発実績

(上段: 件、下段: g)

形態別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年 (1-6月)	前年同期比	構成比
アジア	-	-	2	3	1	3	300%	60%
	-	-	1	1,685	0	479	4356.9倍	99%
タイ	-	-	2	1	1	3	300%	60%
	-	-	1	0	0	479	4356.9倍	99%
スリランカ	-	-	-	2	-	-	-	-
	-	-	-	1,684	-	-	-	-
欧州	1	-	-	-	-	-	-	-
	0	-	-	-	-	-	-	-
オランダ	1	-	-	-	-	-	-	-
	0	-	-	-	-	-	-	-
北米	3	3	1	1	1	2	200%	40%
	13	8	894	538	538	3	1%	1%
米国	3	3	1	1	1	2	200%	40%
	13	8	894	538	538	3	1%	1%
合 計		4	3	3	4	2	250%	100%
		14	8	895	2,222	538	482	90% 100%

(注) 1. 端数処理のため数値が合わないことがある。

2. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料5－1) 門司税関における金地金の摘発実績

	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和6年 (1-6月)
摘発件数 (件)	27	79	359	345	7	1	–	–	25	8
押収量 (kg)	116	389	1,721	1,240	24	0	–	–	56	27

(注) 1. 金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含む。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

3. 令和6年の数値は速報値。

4. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「–」とは全く無い場合を示す。

(資料5－2) 門司税関における金地金等の密輸形態別摘発実績（令和6年）

	摘発件数 (件)	押収量 (kg)
航空機旅客による密輸	6	17
船員等による密輸	2	10
合 計	8	27

(注) 1. 船員等には船舶旅客を含む。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

(資料5－3) 門司税関における金地金等の仕出地別摘発実績（令和6年）

	摘発件数 (件)	押収量 (kg)
韓国	7	27
香港	1	0
合 計	8	27

(注) 1. 端数処理のため数値が合わないことがある。

2. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示す。